令和2年度 (公財)群馬県観光物産国際協会 事業報告

- I 観光物産振興・推進事業(公益目的事業)
- 1 観光物産情報発信
- (1) 観光情報事業
 - 1) 観光情報発信 835千円【県・市町村負担金事業】

県内外に向けて群馬県内の最新情報をリアルタイムに伝えるため、群馬県や市町村、関係団体等と連携して情報収集を行うとともに、ホームページや SNS 等を通じて観光情報等の発信・更新を行った。

- ① ググっとぐんま公式サイト (https://gunma-dc.net)
 - ・アクセス件数 4,100,875件/月平均341,740件[前年度 2,386,018件/月平均198,835件]
- ②群馬県観光物産国際協会Twitter (@gunmachan88)
 - · 投稿数 135件
 - ・インプレッション数 1,487,161件
 - ・エンゲージメント数 29,916件
- 2) 観光情報誌制作 【県·市町村負担金事業】(休止)
- (2) 各種マスメディア活用誘客宣伝事業 6,722千円【県・市町村負担金事業】
 - 1) ラジオ情報宣伝事業
 - ①FM 群馬
 - ・番 組 大谷ノブ彦 金曜ダイジョーブ『ふるさとからの手紙』
 - 放送回数 52回
 - ・放送日時 毎週金曜日 17時40分頃~(約5分間番組)
 - ・内 容 県や市町村等が取り組む事業等を紹介

口	放送日	内容	出演団体
1	4月 3日	前橋市のPR	前橋市
2	4月10日	シルクル桐生	桐生市
3	4月17日	MINAKAMI HEART カード	みなかみ町
4	4月24日	まちメシプロジェクト	館林市
5	5月 1日	沼田市のPR	沼田市
6	5月 8日	おうちで群響	群馬交響楽団
7	5月15日	廃線ウォークVR	安中市
8	5月22日	中之条町テイクアウトグルメほか	中之条町
9	5月29日	まちドラマ「お盆野球のキセキ」ほか	邑楽町
10	6月 5日	1000人 ROCK WEB SESSION	渋川市

11	6月12日	愛郷ぐんまプロジェクト	 群馬県
11	0),12 п	「泊まって!応援キャンペーン」	
12	6月19日	八木節音頭	桐生市
13	6月26日	上州タカサキオンド	高崎市
14	7月 3日	とうもろこし RPG ほか	昭和村
15	7月10日	高崎飲食店応援チケット	高崎市
16	7月17日	草津温泉のPR	草津町
17	7月24日	吾妻峡レールバイク「A-Gattan!」	東吾妻町
18	7月31日	八ッ場ダムのPR	長野原町
19	8月 7日	赤城山 雲海スポット	前橋市
20	8月14日	富岡市フォトコンテスト	富岡市
21	8月21日	しぶかわいかほフォトコンテスト	渋川市
22	8月28日	天空のナイトクルージング	みなかみ町
23	9月 4日	明和町のブランド梨「あかり」	明和町
24	9月11日	うえのテラスBBQ	上野村
25	9月18日	Welcome To TSUMAGOI キャンペーン	嬬恋村
26	9月25日	片品マーケット	片品村
27	10月 2日	駒寄のコスモス畑	吉岡町
28	10月 9日	神流町恐竜センター	神流町
29	10月16日	下仁田ジオパーク	下仁田町
30	10月23日	チカバケーション in みどり	みどり市
31	10月30日	甘楽もみじウォーク	甘楽町
32	11月 6日	桜山公園「冬桜」	藤岡市
33	11月13日	安中おもてなしキャンペーン	安中市
34	11月20日	肉のワンダーランド	玉村町
35	11月27日	"グラマラスぐんま" SNS フォトコンテスト	群馬県
36	12月 4日	おおたイルミネーション 2020	太田市
37	12月11日	リアル宝さがし	富岡市
38	12月18日	スノーエリア情報	群馬県スキー場経営者協会
39	12月25日	高崎だるま市	高崎市
40	1月 1日	いせさき初市	伊勢崎市
41	1月 8日	如月キャンペーン	中之条町

42	1月15日	氷上ワカサギ釣り・赤城山雪ま つり	前橋市	
43	1月22日	「群馬 SAKE TSUGU」 ~「群馬 の地酒」蔵元衆飲みトーク~	群馬 SAKE TSUGU	
44	1月29日	たんばらスキーパーク	沼田市	
45	2月 5日	しぶかわいかほフォトコンテス ト第二弾 渋川市		
46	2月12日	SL記念ヘッドマーク ほか	安中市	
47	2月19日	小平の里植物園 福寿草開花情 報	みどり市	
48	2月26日	千代田町の紹介 (3月のさくらまつりの情報もあわせて)	千代田町	
49	3月 5日	Go To 東吾妻	東吾妻町	
50	3月12日	老神温泉びっくりひな飾り 沼田市		
51	3月19日	アドベンチャーツーリズム	上野村	
52	3月26日	TSUMAGOI SKYRUN	嬬恋村	

②エフエムNACK5 コーナー番組

◇「ググっとぐんま~ぐんま観光情報~」

- ・番 組 キラメキ ミュージックスター「キラスタ」
- ・放送回数 令和2年9月~11月 13回
- ·放送日時 毎週木曜日 18時45分頃~(約5分間番組)
- ・内 容 会員団体のイベント・花情報・温泉地情報等を放送

口	放送日	内容	出演団体
1	9月 3日	湯畑とたくさんの源泉	草津町
2	9月10日	夏秋キャベツ出荷量日本一!	嬬恋村
3	9月17日	4万の病を癒す	中之条町
4	9月24日	パスタの街高崎	高崎市
5	10月 1日	温泉の活用方法	安中市
6	10月 8日	冬桜	藤岡市
7	10月15日	温泉ロケ地	みなかみ町
8	10月22日	みそパン	沼田市
9	10月29日	花豆ソフトクリーム	片品村
10	11月 5日	温泉饅頭	渋川市
11	11月12日	藪塚温泉	太田市
12	11月19日	萩原朔太郎	前橋市
13	11月26日	上州麦豚	群馬県

◇「ググっとぐんま~ぐんまスノーエリア~」

- ・番 組 キラメキ ミュージックスター「キラスタ」
- ・放送回数 令和2年12月~2月 13回
- · 放送日時 毎週木曜日 18時45分頃~(約5分間番組)
- ・内 容 県内スキー場等の情報を紹介

放送日		インタビュー内容	出演者	
1	12月3日	スキー教室		
2	12月10日	スタンプラリー・抽選会		
3	12月17日	ぐんまスノーエリアの魅力	6代目スノークイーン・オブぐんま	
4	12月24日	片品スノーエリア情報		
5	12月31日	水上スノーエリア情報		
6	1月7日	吾妻スノーエリア情報		
7	1月14日	玉原・川場スノーエリア	NACK5 MC	
8	1月21日	群馬スノーエリア全般		
9	1月28日	片品スノーエリア情報		
10	2月4日	玉原・川場スノーエリア情報	6代目スノークイーン・オブぐんま	
11	2月11日	水上スノーエリア情報	01 (日 A / ⁻ / 1 ⁻ / ⁻ / 4 / へんま	
12	2月18日	吾妻スノーエリア情報		
13	2月25日	群馬スノーエリア全般		

2)地域の魅力発信事業 3,395千円 【県・市町村負担金事業】(新規)

① グラマラスぐんまSNSフォトコンテストのPR事業

群馬の新しい魅力を感じるような観光素材の掘り起こしとともに、集めた素材を観光地誘致事業につなげ、本県の認知度向上や来訪意向の向上を目的としてフォトコンテストを実施した。

- 1) 部門
 - グラマラスぐんま景色
 - ・グラマラスぐんまグルメ
 - ※ 最優秀賞1点·優秀賞2点(各部門)
 - ※ 佳作35点(両部門の中から)
- 2)期間

令和2年11月9日(月)~令和3年1月31日(日)まで

3) 応募数 5,228点

2 観光誘客事業

- (1) 旅行エージェント対策事業
 - 1) 観光素材集作成 【県・市町村負担金事業】(休止)
 - 2) サロンドG 【県・市町村負担金事業】(休止)

(2) 観光展等開催 588千円【県・市町村負担金事業】

- 1) 高速道路観光展(休止)
- 2) 日本観光振興協会関東支部観光展参加

県内市町村と連携し、県外からの観光客を対象に群馬県のPRを行うため、JR 駅構内等で観光展を実施するとともに、台湾からの誘客対策として「台北国際旅行博(ITF2020)」に出展した。

- 日本観光振興協会関東支部観光展参加(開催回数3回)

観光展名称	開催日	開催場所
ふるさと観光展 in 仙台駅	10月7日(水)~ 9日(金)	JR仙台駅2階コンコース
台北国際旅行博 (ITF2020)	10月30日(金)~11月2日 (月) ※10月29日はオンライン観 光説明会に参加	台北南港展覧館1号館 ※現地スタッフがパンフ レットを配布
春の旅観光展 IN 大宮駅 2021	3月25日(木)~27日(土)	JR大宮駅2階コンコース西口イベントスペース

(3) 旅行者向け情報発信事業

1) 高速道路エリアコンシェルジュ研修事業 95千円【県・市町村負担金事業】

群馬県の入口にある関越自動車道上里SAのエリアコンシェルジュに県内観光地を熟知しもらい、観光案内所機能を担ってもらうための視察研修を実施した。 (実施回数3回)

実施日	参加者	訪問エリア	
8月27日	上里SAコンシェルジュ3名	利根沼田方面	
10月29日	上里SAコンシェルジュ3名	西毛方面	
12月 1日	上里SAコンシェルジュ3名	東毛方面	

(4) 山と歴史のぐんま観光事業 14,999千円【県受託事業】

「ぐんま県境稜線トレイル」や上毛三山などの山に関する情報を優良な観光資源として捉え、周辺の温泉やグルメ等とあわせて発信し、本県の認知度とイメージを高め、誘客促進を図った。

- ① 稜線観光ガイドブック「YAMA and MAGAZINE」の製作
 - 製作部数: 20,000部
 - ・配 布 先:市町村・道の駅・行政県税事務所等
- ② 山岳観光に関する〇2〇(オーツーオー)プロモーション

登山用地図アプリ「YAMAP」とコラボし、登山関連記事を作成・Web掲載した。また、デジタル・インセンティブとして、期間中に5箇所の山に登頂した登山者に同アプリ内で1個所につきバッジ1個を、リアル・インセンティブとして、5箇所のうち3箇所でバッジを獲得した登山者にピンバッジ(限定1,000個)を配布した。

※アプリ内バッジ1,000個配布

※ピンバッジ配布は、開始から1ヶ月で上限に到達した。

③ ホームページ「群馬の山旅」(https://gunma-yamatabi.com/)の更新および保守・管理

※「群馬の山旅」は、10月より、ググっとぐんま公式サイト内に移設

- ④ キャンプ特集ホームページの製作 (ググっとぐんま公式サイト内に新設)
- ⑤ 自然観光誘客動画「MEMORIES OF GUNMA」の製作 (YouTubeチャンネル「ググっとぐんま【公式】」にて公開 https://www.youtube.com/channel/UCLRxvOjVyamoaLSjpSuxpqw/)

(5) 群馬のリピーター獲得事業 【県受託事業】 (休止)

(6) 負担金・拠出金

1) ググっとぐんま観光宣伝推進協議会負担金 20.000千円

群馬県・市町村・観光関係団体等が協力し、全国から本県への誘客を図ることを 目的に、ググっとぐんま観光宣伝推進協議会へ事業負担金を拠出するとともに、連 携して事業を実施した。

(7) 群馬県スキー場経営者協会事務局運営 1,944千円【民間受託事業】

本県冬季観光産業のメインである県内スキー場の活性化と誘客に資するため、群馬 県スキー場経営者協会の事務局業務を受託した。

(8)海外誘客対策事業

1) 海外プロモーション 4千円【県補助金事業】

群馬県と連携し、アフターコロナのインバウンド誘客促進に向けてインターネット等を活用した情報発信に取り組んだ。

2) インバウンド人材配置 5.052千円【県補助金事業】

台湾を中心とする東アジアからの誘客を進めるため、プロモーション事業や受入 環境整備事業を実施する人材(中国語[繁体字:1名、簡体字:1名)を配置した。

3) Gunma Excellence 施設登録制度審查事業 123千円【県受託事業】

外国人観光客にもおもてなしの心を伝え、快適に滞在できる施設を「Gunma Excellence 施設」として登録するための審査業務を行った。

• 登録施設数:宿泊10件

3 観光物産事業育成支援事業

- (1) 観光功労者表彰及び観光振興助成事業29千円【県・市町村負担金事業】
 - ① 観光関係者功労者表彰

観光事業の発展に資することを目的に観光事業に功績のあった者の表彰を決定 し、表彰を行った。

·表彰団体数1団体、表彰個人数1名

② 観光関係の行事等の後援及び賞の交付

地域の観光振興に効果的な行事を後援するとともに、それらの行事を実施する関係機関が行う表彰に対し賞状等を交付し支援した。

- ・後援団体 17団体 (前年度54団体)※コロナ感染症の関係でイベントが減になった。
- ③ 愛郷ぐんまプロジェクト 泊まって!応援キャンペーン

31,640千円【県受託事業】

新型コロナウイルス感染症の影響による観光需要の回復に向け、群馬県民を対象 に宿泊料金の割引を支援することで観光需要の喚起、県内地域の観光振興を図った。

- 期 間 令和2年6月5日(金)~令和2年7月31日(金)57日間
- 対象宿泊施設 623
- ·利用人泊数 327,534人
- ・宿泊施設への支援金 1,310,136千円

(2) 物産振興助成事業 50千円【自主事業】

- ① 県内各地域物産振興協会等が中心となって開催する地域の物産展や新しい特産品掘り起こしのための展示即売会等の物産振興事業に対する助成を行った。
 - ·助成件数 1件(前年3件)
- ② 県内各地域物産振興協会等や関係機関の主催する展示即売会や物産展等の物産振興事業に対して、後援や協賛を行った。
 - ・後援件数 2件(前年3件)

(3) 地域づくり・人材育成事業

1)魅力ある観光地域づくり推進事業 [観光地域づくり法人(旧日本版 DMO)推進] 29,234千円【県受託・県補助事業】

群馬県域をマネジメント対象とした「観光地域づくり法人」(登録DMO)として、地域の「稼ぐ力」を引き出し、観光消費額の増加による地域経済の活性化を図るため、各種データの収集・分析などのマーケティング活動を行うとともに、市町村・観光まちづくり団体等と連携しながら観光地域づくりに取り組んだ。

① ビッグデータ調査

SNS 投稿等によるオンラインの情報流通状況や位置情報等のビッグデータを、新型コロナウイルス感染症拡大前後で比較することにより、観光行動の変化を可視化し、この結果を基に、観光消費額の拡大を図る上での現状・課題を把握し、各種観光施策に反映することを目的として調査・分析を実施した。

- 観光スポット特定分析
 - ・調査対象:県内全域および県内35市町村
 - ・分析内容: 平成30年12月1日~令和元年11月30日と令和元年12月1日~令和2年11月30日の期間において行われたSNSへの投稿
- 特定スポットにおける詳細分析
 - ・調査対象:観光スポット特定分析で来訪者の多かった県内20スポットにおける滞在時間の変化、SNSへの投稿内容・画像、SNSへの投稿件数と来訪者数の相関等

② 観光客アンケート調査

ビッグデータでは把握できない定性的な調査により、観光消費額の拡大を図る上での現状・課題を把握し、各種観光施策に反映させることを目的として、インターネットリサーチを実施した。

[1]「コロナ後」の観光行動に関する意識調査(有効回答数:1,660件) 調査内容:旅行・レジャー等の実施状況や考え方の変化等

[2]コロナ禍における観光地域づくりに関する群馬県民意識調査 (有効回答数:1,463件)

調査内容:県内旅行・レジャー等の実施状況、地域資源の認知度、

観光および観光産業への認識等

[3]「コロナ後」の観光行動に関する意識調査 第2回

(有効回答数:1,606件)

調査内容:旅行・レジャー等の実施状況、感染症対策費の価格転嫁許容度 等

③ マーケティング基礎調査

観光施策の企画・展開・効果検証のため、観光客の受入側となる市町村の基礎的データを収集・分析し、強み・弱みを始めとした地域の現状を把握するための「市町村カルテ」を作成した。

④ 中核人材育成

主に群馬県内の観光協会等関係団体の担当者や各地域の観光地域づくりの担い 手等を対象に、知識、能力の向上と地域づくりを総合的にコーディネートできる人 材の育成を目的に、第4期目となる「ぐんま観光リーダー塾」をオンラインで開催 した。

新規受講者を対象とする「レギュラーコース」では、県内外から10名が受講 し、10名の修了者を輩出した。

また、過去の受講者を対象として昨年度に引き続き実施した「アドバンスコース」には1名が参加し、2回のメンタリングを通じて、事業構想の磨き上げや事業化に向けた助言を行った。〈アドバンスコース メンター: 國岡 大志氏 (otomo 株式会社)〉

〇レギュラーコース日程

回数	日程	内容	講師等	
	12/20	開講式・ガイダンス	_	
1	(日)	観光の基礎	敷田麻実氏(北陸先端科学技術大学院大	
	(1)	既儿 クク	学知識マネジメント領域教授)	
2	1/16	地域資源	福田一樹氏(一般社団法人みなかみ町体	
2	(土)	地域貝伽	験旅行専務理事)	
	地域マーケティング		鈴木雄一氏(一般社団法人 FLAP 代表理事	
9	1/31	地域マークテインク	/元みなかみ町地域おこし協力隊)	
3	(目)	(日) 地域ブランディング	地域ブランディング	星野智昭氏(株式会社 MADE FROM 代表取
			締役/コピーライター)	

	4	2/13 (土)	地域資源	上野真司氏 (NPO 法人森のこだま代表理 事 [北海道津別町])
Ī	ר	2/27	個人発表	_
	5	(土)	閉講式	_

⑤ 地域連携事業

県内市町村、地域DMO及び観光協会等と連携し、地域の観光の課題抽出と解決 に向けた取り組みを加速させることを目的に、各種協働事業を実施した。(いずれ も公募により実施)

具体的には、地域のニーズに応じて企画設計した事業を対象とし、今後の自走を ねらったプログラム策定や実践活動のフォローアップを実施した。

	テーマ	持続的な中山間地域経営ための上野村自然共生型アド
		ベンチャーツーリズム
上野村産業情報センター	内容・ 実施日	上野村を舞台に自然の中での学びをすすめるプログラムを構築し、地域と持続的な関係を持てる観光を作り出す。 ・令和3年3月5日 「竹かまくらでの星空観賞」と「まほーばの森ナイトサファリ」 地域の厄介者となっている「竹」を活用し、雪のかまくらを模した「竹かまくら」を作り、こたつに入りながら「プレミアム猪豚鍋」を試食。その後、まほーばの森内を、サーチライトを片手に「ナイトサファリ」を実施した。
	テーマ	みなかみ町「SDG s 未来都市・ユネスコエコパーク認定」 を活用した教育旅行プログラムの開発と住民の本質的 な理解度の向上
一般社団法人みなかみ町体験旅行	内容・ 実施日	SDGs未来都市・ユネスコエコパークに認定されたみなかみ町の取り組みを理解し、社会課題解決に向けた教育旅行プログラムの運営やサスティナブルな地域づくりを行えるファシリテーターの育成を行い、学校や地域の課題である「SDGs」等の教育現場への落とし込みと本質的な住民理解度の向上を目的として開催。 ・第1回(令和3年1月29日) SDGs入門(2030年までのプロセスを体感しよう) ・第2回(2月5日) SDGsの基礎(身の回りのSDGsに関わる事例を見てみよう) ・第3回(2月12日)

倉賀野町地域づくり活動協議会	アーマ 内 実 お 日	ワークショップ・ファシリテーションのあり方を考えよう ・第4回(2月20日) ファシリテーション実践 小中学校の先生を対象にしたモニターツアー ・第5回(2月28日) 自分の講座をつくってやってみる ミッション・ステートメントくらがの 地域住民が倉賀野の観光資源に価値を認め、自ら体験プログラムづくりや消費に関わる場をつくることでコミュニティの輪を広げ、地域づくりを推進していくことを目指して開催。2回の講座開催のほか、ホームページや倉賀野かるたマップ制作などを通じ、観光まちづくりへの参画促進を図った。・2月23日 第1部 オリエンテーション・座学「倉賀野町について」第2部 座学・ワーク (講師:渡村マイ氏 (一般社団法人 SACLABO 代表理事 [静岡県藤枝市])) 「まちづくりは人づくり~オンパク手法
	テーマ	「天空のナイトクルージング」VRツアー
みなかみ町観光協会	内容・ 実施日	初夏から秋の夜に開催している谷川岳天神平「天空のナイトクルージング」をオンラインでお楽しみいただけるバーチャルツアーを企画・実施。 ・本番ツアー催行日:3月12日 ・参加者数:13人

⑥ 専門人材の継続登用

平成30年3月に観光庁に登録された「観光地域づくり法人」(登録DMO)として、「地域経営」の視点に立った観光による地域づくりを推進するため、引き続き専門人材を配置した。

- ・プロモーター:事業計画、マーケティング、プロモーション企画 (平成29年3月着任)
- ・アドバイザー①:マーケティング、データ管理、県内DMO形成支援、 DMO事務局(平成28年11月着任)
- ・アドバイザー②:マーケティング、データ管理、県内DMO形成支援、

DMO事務局(令和元年12月着任)

2) 地域物産振興育成事業 2千円【自主事業】

① 地域物産振興協会の広域化推進・育成強化等

各地域物産振興協会等と綿密な連携を図りながら、会員名簿を作成するととも に、新たな物産業者の協会加盟を促進し、新しい特産品や地域に埋もれる優れた 物産品等の発掘に努めた。

また、物産振興協会未整備地域における物産業者の育成を図るため、県・市町村と連携して物産展等の事業参加を促すとともに、会員数の増加に努めた。

- ·会員数 1087会員(前年度1099会員)
- · 賛助会員数 26会員(前年度21会員)

4 群馬県産品普及宣伝事業

(1) 県内物産カタログによる紹介宣伝事業 【自主事業】(中止)

(2) 品質及びデザインの向上促進及び指導に関する事業

1) 群馬県優良県産品推奨に対する協力

収入803千円 支出299千円 【自主事業】

県の「群馬県優良県産品推奨制度」審査会に対する協力を行うとともに、推奨証紙(推奨品シール)の販売促進を通じて、制度の普及に努めた。

- ・推奨品シール販売場: 県内5カ所(群馬県観光物産国際協会、沼田市物産振興会、 富岡甘楽物産振興協会、太田市観光物産協会、みなかみ町 観光協会)
- ・推奨品シール販売枚数:1,230,000 枚 (前年度1,125,000 枚)
- ・推奨シール図案使用申請数:5点 (前年度1点)

(3)物產展等開催事業

1)物產展等開催 収入3,739千円 支出1,007千円【自主事業】

県内物産の紹介・宣伝及び県内物産業者の販売ノウハウの育成並びに販路拡大を図ることを目的として、群馬県及び関係団体と連携・協調を図りながら各種会場において下記のとおり物産展を開催した。

なお、例年どおり物産展の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の 影響により各催事のほとんどが中止となった。

- ·開催回数 6回(前年度30回)
- 物產展開催一覧

口	催 事 名	会 場 名	会 期	業者数
1	ぐんまのおいしいもの展	ぐんまこどもの国	9/19(土)~9/21(月)	食品 6
2	群馬の観光物産展	アピタ前橋店	10/8(木)~10/13(火)	食品 14·工芸 4
3	第1回大群馬展	スズラン高崎店	10/14(水)~10/20(火)	食品 37·工芸 11
4	第6回群馬フェア	イオン太田店	10/28(水)~11/1(日)	食品 12
5	第 6 回ぐんまフェア	イオンスタイル高崎	10/28(水)~11/1(日)	食品 15·工芸 4
6	群馬県フェア	イトーヨーカ堂伊勢崎店	10/28(水)~11/1(日)	食品 9·工芸 3

2) 群馬県産品常設販売コーナー「ぐんまるしぇ」の運営 (新規) 収入1,365千円 支出10千円【自主事業】

本県産品の紹介・宣伝・販路拡大・消費拡大及び県内物産業者の販路拡大・販売ノウハウの育成を図るため、民間の大型商業施設等と連携し、年間を通した常設販売による本県産品等の紹介・宣伝・販売を行うとともに、販路拡大及び消費拡大を試験的に推進した。

・常設販売開設・運営施設:イオンスタイル高崎(令和2年4月24日開設)

・出品業者数:33社・出品数:296品

• 収入総額:1,364,936円

(4) ぐんまの通販サイト「CASA ぐんま」の運営

収入9.420千円 支出10.813千円【自主事業】(休止後終了)

県産品の販売と物流の活性化に資するとともに、県内外の多くの方に県産品の魅力を発信するため、ぐんまの通販サイト「CASA ぐんま」を運営した。

また、ぐんまの通販サイト「CASA ぐんま」を通じてインターネットを活用した通信販売のノウハウが無い県内物産業者の育成に努めるとともに、大手商社等のバイヤー等との販路拡充を図った。

なお、ぐんまの通販サイト「CASA ぐんま」において、第三者による不正アクセスを受け、システム障害が発生し、運営が困難となったため終了することとした。

・出品申込業者数:75社(前年度80社)

· 出品数: 301品(前年度330品)

販売総額: 4,241,533 円(前年度 3,712,090 円)

・サイト休止日:令和2年6月2日

(5) ぐんまカタログギフト販売事業

収入1,785千円 支出650千円【自主事業】

本県産品販売の新たな販売展開を図るため、「ぐんまカタログギフト」を制作し、幅広く販売した。

·出品業者数:18社(前年度15社)

・出品数:26品(前年度15品)

・販売冊数:449冊/内訳:3千円×318冊、5千円×131冊

(前年度679冊)

・販売総額:1,745,945円(前年度2,200,006円)

(6) ぐんまふるさと納税お礼品の提供事業 1,336千円【県受託事業】

群馬県が実施する「ぐんまふるさと納税」の返礼品として、商品の募集・選定・調達・発送等の業務を受託した。

· 返礼品認定数: 47個(前年度44個)

· 返礼品注文数: 366件(前年度367件)

(7) 地域の食と土産の魅力向上事業

1) ぐんまから元気を贈ろうキャンペーン 646千円【県受託事業】(新規)

ぐんまの通販サイト「CASA ぐんま」を活用し、県産品の販売を促進するキャンペーンを実施することにより、県内業者の支援を行い、合わせて県産品の魅力発信と CASA ぐんまの活性化を図った。

なお、「CASA ぐんま」にシステム障害が発生したため、急遽販売を中止した。

- ·販売期間:令和2年6月1日~6月2日
- ・数量限定の送料無料化:91件
- ・「CASA ぐんま」新規登録業者の募集: 新規登録業者数38件(食品業者28件・工芸品業者10件) 販売件数 23件
- ・割引セット商品の掲載:セット数 5セット 上州麺食いセット 販売数 5件 ちょい飲みセット 販売数 7件 ぐんまのお菓子詰合せセット 販売数 4件 からだいきいきセット 販売数 3件 バーベキュー・ウィンナーセット 販売数 6件
- ・その他割引商品の提供:数量22商品(食品関係17商品・工芸品関係5商品)
- ・特集WEBページの作成 作成数 64ページ
- 2) ぐんまの物産品PR事業 1,210千円【県受託事業】(新規)

県民に十分に知られていない県内の物産品(優良県産品)について、県内のメディアと連携し物産振興を行った。

- ・FMぐんまとの番組タイアップ企画 タイアップ期間:2ヶ月 出演回数・出演者数 9回・9人
- ・番組中における番組パーソナリティの工芸体験 番組パーソナリティが番組中にこけしの絵付け体験を行い、第61回全群 馬近代こけしコンクール (2/6~2/10) にて特別展示を行った。
- ・特別販売:番組内で紹介した商品の特別販売を行った。
- ・おじゃまCMの実施:実施回数1回 パーソナリティが物産事業者の店舗を訪問し、生放送で物産品のPRを 行った。

Ⅱ 国際化推進事業(公益目的事業)

- 1 多文化共生支援事業
- (1) 「ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター」の運営

19,689千円【県受託事業】

外国人の生活・就労等に関する相談に、多言語及びやさしい日本語で速やかに応

じ、適切な情報提供や県関係課等への取り次ぎを行ったほか、国や市町村と連携し、情報共有や情報発信を行った。

① 窓口運営業務

英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語の相談員を配置し、在 住外国人等の相談に多言語で応じる窓口を設置運営した。

- ・開設時間 9:00~17:00 (月~金)
- · 開設場所 群馬県庁昭和庁舎1階
- ・相談件数 1,768件 (内コロナ関連相談800件)
- ・主な相談内容 入管手続き、雇用・労働問題、社会保険、年金、コロナ関連

② 外国人のための専門相談

在住外国人からの各種相談に対し、多言語(英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、ベトナム語)により、弁護士、行政書士、社会保険労務士や東京出入国在留管理局職員等の専門人材による「無料相談会」を市町村と連携して計11回行った。

- 外国人のための法律相談(SOS)実施日・場所
 - ・令和2年4月19日(日)ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター
 - ・令和2年5月17日(日)ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター
 - ・令和2年6月21日(日)ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター
 - ・令和2年7月19日(日)ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター
 - ・令和2年8月23日(日)ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター
 - ・令和2年9月6日(日)ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター
 - ・令和2年10月18日(日)ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター
 - · 令和 2 年 12 月 13 日 (日) 高崎市中央公民館
 - ・令和3年1月17日(日)ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター
 - ・令和3年2月14日(日)ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター
 - ・令和3年3月14日(日)ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター
- *当初、8月23日は桐生市市民文化会館、9月6日は大泉町公民館南別館、2月14日は伊勢崎市絣の郷、3月14日は館林市で開催予定であったが、コロナウイルス感染症の状況からぐんま外国人総合相談ワンストップセンターでの電話相談に変更した。

SOSでは6言語(英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語、ベトナム語、タガログ語)で対応した。

- 東京出入国在留管理局職員による無料相談
 - 開催日時 毎月第4火曜日 10:30~15:00
 - 令和2年度実施回数:12回
- 法テラス

令和3年2月9日からぐんま外国人総合相談ワンストップセンターが日本司法支援センター(法テラス)の指定相談場所となり、弁護士による無料法律相談を実施した。

- ・開催日時 毎月第2・第4火曜日 10:00~12:00
- 令和 2 年度実施回数: 3 回

③ 外国人相談実務者のための研修

外国人相談業務に携わる実務者を対象に、非常時の対応や相談対応における基礎 や最新の制度改正等についてのスキルアップを図るとともに、他の相談機関との連 携や相談員同士のネットワーク構築等を目的とした研修を実施した。

- 日程令和3年2月16日(火)13:30~15:00
- ・会 場 オンライン開催
- ・内 容 「法テラス制度について」 「法テラスにおける外国人相談案件事例」
- ・参加者数 27名

④ 多言語情報発信事業

ア 多言語WEBサイト「All Around Gunma」及び多言語facebookの運営

外国人を対象とした生活情報等を収集し提供する多言語サイトやfacebookを運営した。

・提供情報 外国人のための専門相談、県主催セミナー、災害時利用情報、新型コロナウイルス感染症関連情報等

イ 外国語情報誌「THE GUNMA GUIDE」発行

ネット環境にない外国人を対象に生活情報等を掲載した多言語情報誌を発行し た。

- •発行回数 隔月6回(4,6,8,10,12,2月)
- ・発行部数 各言語(6種類)500部

(2) 新型コロナウイルス感染症に係る多言語支援事業

3,547千円 【県受託事業】(新規)

新型コロナウイルス感染症に関する外国人からの相談について、多言語で速やかに 応じ正確な情報提供や県関係課等への取り次ぎを行うほか、県保健福祉事務所等と連 携するための24時間電話相談窓口を設置した。

- ·開設期間 令和2年12月25日~令和3年3月31日
- ・開設時間 24時間対応(土日・祝日を含む)
- •対応言語 19言語
- 受信件数 876件

2 国際交流・協力推進事業

(1) 国際交流ボランティア人材バンクの運営/育成事業 【自主事業】

6分野のボランティア(通訳・翻訳/ホームステイ/日本文化紹介/海外事情紹介/ 日本語支援/イベント協力)を登録し、県や市町村、公共団体の依頼に応じて紹介と 派遣を行い、協会及び県や市町村等の実施する国際交流事業などに協力した。

・3月末現在登録者数合計 1,100名

(2) 国際交流団体等連携事業【自主事業】

- 1) 市町村国際交流協会等連絡会議 【自主事業】(休止)
- 2) 地域国際化協会連絡協議会事業 100千円 【自主事業】

(一財) 自治体国際化協会と各都道府県の国際交流協会が構成する協議会に参加

- し、事業の連携や意見交換を行った。
- ○関東地域国際化協会連絡協議会情報交換会
 - · 日 程 令和2年12月2日(水)
 - ・会 場 オンライン開催

(3) 県内国際交流・協力団体活動調査及び情報提供事業 9千円【自主事業】

県内の各種国際交流・協力団体の構成、活動状況等の調査を行い、県民等への情報 提供を行った。

- ・掲載団体数 105団体
- (4) 国際理解推進事業 【自主事業】 (休止)

3 外国人未払医療費対策事業 4.459千円【県補助事業】

外国人を診療したが受け取るべき医療費を回収できないでいる医療機関の負担軽減と 多文化共生の促進のため、未払い医療費の一部を医療機関へ補填した。

- · 医療機関数 15機関
- •人 数 42名
- ·補填総額 4,048千円

4 受託事業

(1)地域国際化推進サポート事業 1.492千円【民間受託事業】

(一財) 自治体国際化協会群馬県支部から業務を受託し、一層の地域国際化推進を 図るため、翻訳・通訳・情報収集・発信等の業務を行った。

- 翻 訳 10件
- 情報収集・発信 38件

(2) 群馬県日本中国友好協会業務受託事業 500千円【民間受託事業】

日中友好及び交流促進のため、群馬県日本中国友好協会から翻訳・通訳、情報発信・発信などの事務局業務を受託した。

Ⅲ 旅行業事業 収入5,713千円 支出1,363千円【収益事業】

宿泊客を含めた誘客を促進するため、宿泊および旅行手配等を行った。

· 送客数 246名 (前年度808名)

Ⅳ 観光施設事業 【収益事業】

(1) 赤城事業 収入4.828千円 支出6.314千円

県立赤城公園内において、厚生・文教施設設置者からの委託を受け、地域内の給 水施設維持管理業務を行った。

・施設利用事業者数:10社(令和3年3月31日現在)

(2) 榛名事業 収入1, 110千円 支出486千円

県立榛名公園内において、榛名湖オートキャンプ場の運営業務を実施した。榛名湖オートキャンプ場の運営業務については、民間業者に管理運営を委託し4月から11月までの期間営業を行ったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、来場者が減少した。

年間利用者数:3,874人(前年度9,561人)

V 財団の運営

1 理事会、評議員会の開催

(1) 第1回通常理事会(書面決議)

発議日 令和2年6月4日(木)

議決日 令和2年6月17日(水)

議 案 第1号議案 令和元年度事業報告及び決算について

第2号議案 理事の補欠選任について

第3号議案 監事の補欠選任について

第4号議案 新規業務の受託実施について

第5号議案 令和2年度第1回通常評議員会の開催について

理事全員の同意があり原案のとおり承認可決された。

(2) 第1回通常評議員会(書面決議)

発議日 令和2年6月18日(木)

議決日 令和2年6月26日(金)

議 案 第1号議案 令和元年度事業報告及び決算について

第2号議案 理事の補欠選任について

第3号議案 監事の補欠選任について

第4号議案 新規業務の受託実施について

評議員全員の同意があり原案のとおり承認可決された。

(3)第1回臨時理事会

発議日 令和2年8月17日(月)

議決日 令和2年8月25日(火)

議 案 第1号議案 評議員補欠選任の評議員会上程について

第2号議案 令和2年度第1回臨時評議員会の開催について

理事全員の同意があり原案のとおり承認可決された。

(4)第1回臨時評議員会(書面決議)

発議日 令和2年8月26日(水)

議決日 令和2年9月4日(金)

議 案 第1号議案 評議員の補欠選任について

評議員全員の同意があり原案のとおり承認可決された。

(5) 第2回臨時理事会

発議日 令和3年1月8日(金)

議決日 令和3年1月18日(月)

議 案 第1号議案 理事補欠選任の評議員会上程について

第2号議案 令和2年度第2回臨時評議員会の開催について 理事全員の同意があり原案のとおり承認可決された。

(6)第2回臨時評議員会(書面決議)

発議日 令和3年1月20日(水)

議決日 令和3年1月28日(木)

議 案 第1号議案 理事の補欠選任について

評議員全員の同意があり原案のとおり承認可決された。

(7) 第2回通常理事会

日 時 令和3年3月8日(月)午後2時30分

会 場 群馬県公社総合ビル1階東研修室

議 案 第1号議案 令和3年度事業計画及び収支予算について

第2号議案 協会の機能強化に向けた検討委員会の設置について

第3号議案 常勤役員の報酬について

第4号議案 庶務規程の一部改正について

第5号議案 会計規程の一部改正について

第6号議案 職員就業規則の一部改正について

第7号議案 初任給、昇給、昇格等の基準の一部改正について

第8号議案 観光関係功労者表彰について

第9号議案 令和2年度第3回臨時評議員会の開催について

報告 第1号 理事長・専務理事の職務執行状況報告について

第2号 群馬アフターデスティネーションキャンペーンの取り組みについて

原案のとおり承認可決された。

(8) 第3回臨時評議員会

日 時 令和3年3月25日(木)午後2時30分

会 場 群馬県公社総合ビル1階東研修室

議 案 第1号議案 令和3年度事業計画及び収支予算について

報告 第1号 諸規程の一部改正について

- ① 庶務規程の一部改正について
- ② 会計規程の一部改正について
- ③ 職員就業規則の一部改正について
- ④ 初任給、昇給、昇格等の基準の一部改正について

第3号 観光関係功労者表彰について

第4号 群馬アフターデスティネーションキャンペーンの取り組みに ついて

原案のとおり承認可決された。

2 監査

(1) 監事監査 (令和元年度事業報告及び決算の監査)

日 時 令和2年5月27日(水)午後1時

会 場 (公財) 群馬県観光物産国際協会 3階 応接室

監查人 山﨑賢治監事